

令和2年11月9日

協会役員様
支部長・理事様

北海道文化団体

全日本下の句歌留多協会

会長 土門 守



令和2年度役員総会確認事項と議決報告書の送付について

寒冷の候、協会役員、各支部におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、下の句歌留多も大きな打撃を受け、大会はもとより競技そのものも今まで通りの状況では行えない社会情勢になっています。

本総会も書面開催とさせていただき、各支部の皆さんから議案の承認とともにご意見もいただき、提案通り、選手権大会並びに協会大会は開催しないこととし、歌留多競技についても感染防止を十分に考慮した上で判断いただくこととなりました。

今後の歌留多競技をどうしていくか、大会開催がない中で歌留多競技を絶やさないために何ができるか大きな課題でもあります。

つきましては、別添のとおり総会議決報告書を送付致しますので、ご不明な点がある場合は、事務局までお問い合わせください。

記

1. 総会確認事項

- ① 令和2年度の全日本下の句歌留多選手権大会並びに協会大会は開催しない。
- ② 各支部主催による全道大会の開催は、主催者の判断に委ねる。ただし、協会は後援名義使用を承認しない。全道大会の開催可否については、協会事務局に連絡する。旭川大会については既に中止の判断がされている。なお、苫小牧大会、美深大会も中止の意向が示されている（支部の役員会等で未確認のため確認後、協会に連絡）。
- ③ 地方大会の開催は、地域限定として主催者の判断に委ねる。

- ④ 歌留多競技の再開は、新型コロナ感染拡大が地域によって異なるため、各支部の判断に委ねる。ただし感染対策を十分に行う。
- ⑤ 段位認定申請は、令和3年3月31日まで申請を受け付ける。
- ⑥ 令和2年度（第25回北海道子どもかるた大会）は北海道子ども会育成連合会の判断により開催されない。

2. 全日本下の句歌留多協会役員（非改選期）

相談役	宮野 勝（旭川市）
会長	土門 守（札幌市）
副会長	対馬 寛（美唄市）
	島田一敏（音更町）
	今野紀男（中川町）
	吉田顕康（旭川市）
	坂田幸四郎（長万部町）
事務局長	吉田雅人（札幌市）
事務局次長	大場智裕（札幌市）
幹事	嶋林 弘（深川市）
	仁木幸雄（美深町）
監査	新田浩司（稚内市）
	片岸政弘（札幌市）

全日本下の句歌留多協会事務局長 吉田雅人
協会事務局メール shimonokukaruta@gmail.com
協会ホームページ <http://shimonokukaruta.com>